●発行／豊岡市 ●編集／政策調整部秘書広報課
市長室 ☎076-423-1111 FAX 24-2575
〒668-8666 兵庫県豊岡市中央町2番4号
URL http://www.city.toyooka.lg.jp
（総合支所）・城崎☎32-0001・竹野☎47-1111・日高☎42-1111・出石☎52-3111・但東☎54-1000

歴史探訪 ～文化財を巡る～16

豊岡の文化財を紹介します。皆さんの身近にある文化財を見ていきましょう。
《問合せ》文化振興課☎23-1160

「史跡名勝天然記念物（史跡４）」

市指定史跡30件のうちには、それぞれの地域の特色を表すものが数多く指定されています。今回は、その中で代表的なもの４件を紹介します。

神鍋遺跡

日高町太田

神鍋山の北側、標高350m付近の緩やかな斜面に広がっています。縄文時代早期・前期（約１万年前～5千年前）を中心とする土器、石器が大量に見つかっています。発掘調査によって、前期の住居址や貯蔵穴、調理などをしたと考えられる配石遺構などが発見されています。

ヨゴレババ古墳群

竹野町田久日

日本海を望む断崖絶壁の上にある古墳群で、約35m離れて２基が造られています。横穴式石室を内部に持ち、７世紀前半に造られたと考えられます。この古墳群にたどり着くには、海岸道路から20分近く下りて行かなければなりません。近くに集落を形成する場所もないため、眼下に広がる日本海を支配する人物の墓と考えられています。

久畑関所跡

但東町久畑

久畑村は江戸時代、京街道の宿場として栄えていました。出石藩の参勤交代の本陣もここに構えられ、京都側の村境に関所が設けられていました。幕末、禁門の変で追われる身となった桂小五郎（後の木戸孝允）が、出石在住の商人広戸甚助の機転によって、この関所を通ることができたことでもよく知られています。

辰鼓楼

出石町内町

明治４年に造られたもので、今では出石城下町のシンボルとしてよく知られています。高さは13.5mで四層からなり、裾に向かって緩やかな曲線を描いています。最初は太鼓で辰（時刻のこと）を知らせていましたが、明治14年に医師池口忠恕が大時計を寄贈してここに掲げ、以後、時計台として機能してきました。

語句の解説

- **配石遺構**…石を集めて作った縄文時代の遺構。墓や祭祀などのために作られたものが多い。
- **禁門の変**…元治元年（1864年）7月、長州藩が京都に出兵し、京都守護職松平容保率いる諸藩の兵と戦って敗れた事件。蛤御門の変、元治の変、元治甲子の変とも呼ばれる。

PRINTED WITH SOY INK Trademark of American Soybean Association
「広報とよおか」は、資源保護のため環境に優しいソイ（大豆油）インキで印刷しています。